

2021.5.18 火 14:00-16:00

(要事前申込)

第7回夢洲新産業・都市創造セミナー<オンライン開催>
『いのちを育む未来社会の共創~2025大阪・関西万博に向けて』

主催：一般社団法人 夢洲新産業・都市創造機構

第1部 講演 14:00-14:55

河森 正治氏 講演テーマ：「未来を育む 多次元的発想法」

アニメーション監督・メカニックデザイナー

(公社)2025年日本国際博覧会協会

テーマ事業プロデューサー

テーマ：「いのちを育む」



提供：2025年日本国際博覧会協会



いのち輝く未来社会のデザイン

Saving Lives
Empowering Lives
Connecting Lives

アニメーション監督、企画、原作、脚本、映像・舞台演出、メカデザイナー等を手がけるビジョンクリエイター。慶応義塾大学在学中に原作者の一人として携わったTVアニメーション『超時空要塞マクロス』、そしてそこに登場する三段変形メカ、『バルキリー』のデザインも担当し、世界中の若者に日本アニメは“クール”だというインパクトを与えた。劇場作品『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』では23歳の若さで監督に抜擢される。『マクロス』シリーズ以外にも『アクエリオン』シリーズ、宮沢賢治の半自伝的アニメーション『イーハトーヴ幻想 KENJIの春』などの原作、監督を担当。メカニックデザイナーとして、『機動戦士ガンダム0083スターダストメモリー』、『攻殻機動隊』、ソニーのエンターテインメントロボット“AIBO”『ERS-220』、日産デュアルリスCMメカ『パワード・スーツ デュアルリス』、ソニースマートウォッチ『wena』のデザインをするなど幅広く活動。アニメ制作を続けながら、VR、ドーム映像を始めとする新たな映像表現を探索。近年では、ミニチュアテーマパーク『SMALL WORLDS』のクリエイティブオフィサーを務めるほか、国内外での文化的施設や教育現場での講演なども精力的に行っている。

第2部 座談会 14:55-16:00

- ◆河森 正治氏 アニメーション監督・メカニックデザイナー
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
- ◆大林 剛郎氏 (株)大林組 代表取締役会長 (公財)大林財団 理事長 在大阪リトアニア共和国 名誉領事
- ◆米村 猛氏 経済産業省 近畿経済産業局長
- ◆石川 智久氏 (株)日本総合研究所 調査部 マクロ経済研究センター 所長 (一社)夢洲新産業・都市創造機構 幹事会員



河森 正治氏



大林 剛郎氏



米村 猛氏



石川 智久氏



提供：2025年日本国際博覧会協会